



受講
無料

令和元年度下半期

(10月～3月)

更新日
11月15日

産業保健・研修セミナー予定表

山梨産業保健総合支援センターでは、経験豊富な専門スタッフが産業医、衛生管理者、産業看護職、人事労務担当者等の産業保健関係者の方々を対象に**無料**で研修・セミナーを開催しています。皆様のご来場をお待ちしております。

受講を希望する方は、申込用紙又はインターネットをご利用ください。

誰のために、何のために
働くあなたのために！

ご案内

研修・セミナーの年間予定については、逐次更新していますので、研修申し込み時には、研修日の確認をお願いいたします。
最新の情報につきましては、ホームページ等に掲載しています。
また、研修・セミナーに係るご質問も事前にお受けしていますので「研修申込書」に内容をご記入の上、FAXまたはメールで送信していただければ、ご質問者の名を伏せて開催日に回答いたしますので、ご安心してご利用ください。



日医認定の産業医生涯研修も実施しています。



独立行政法人 労働者健康安全機構

山梨産業保健総合支援センター

〒400-0047 甲府市德行5-13-5 山梨県医師会館2階

☎ 055-220-7020(代表)

FAX 055-220-7021

URL <https://www.yamanashis.johas.go.jp>



QRコード

JR甲府駅から山交バス「德行南」下車徒歩1分
甲府昭和インターから車で5分「無料駐車場完備」



開催日時	研修会場	研修テーマ／内容	講師	定員(名)	日医認定単位 (生涯研修)
10月2日(水) 14:00～17:00	山梨産業保健総合支援センター研修室	より良いコミュニケーションをするために 職場での人間関係づくりには、苦慮する方も多いのではないのでしょうか。本日は、自身や他者のコミュニケーションのあり方について、ゲームを通じて気づいてもらいながら、より良いコミュニケーションについて考えていこうと思います。	後藤由美子 (公認心理士) (産業保健相談員)	30	専門 3単位
10月2日(水) 14:30～15:30	県立文学館大ホール	受動喫煙防止施設の導入と実例 ～施設の類型・場所ごとに禁煙措置や喫煙場所の特定、標識の掲示が義務化されます。～ 2018年7月に健康増進法の一部を改正する法律が成立し、2020年4月1日より全面施行されます。本研修では、職場の受動喫煙防止対策に係る技術的留意事項について、屋外喫煙所の設置(屋内全面禁煙)、喫煙室の設置(空間分煙)及び喫煙可能区域を設定した上で当該区域における適切な換気を実施する際の効果的な手法について、工学的・技術的な観点から説明します。	森労働衛生コンサルタント事務所 所長 森 博幸 (労働衛生コンサルタント)	500	—
10月8日(火) 14:00～16:00	山梨産業保健総合支援センター研修室	産業医の役割とは？ ～職場巡視の実際～ ＜衛生管理者レベルアップ研修212＞ 事業者が行う職業病や作業関連疾患の予防と労働者の健康状態に応じた適正配置に対して、適切に助言・指導することが産業医の重要な役割となります。産業医がこのような対応を行うためには、職場巡視を通じて、職場の環境、作業の内容を理解していることが非常に重要となります。したがって職場巡視は産業医活動の原点といえることができます。 本研修では、 【第一部】「産業医の役割とは？」 【第二部】 産業保健スタッフが巡視する意義や巡視の際に見るポイント等 産業医・産業看護職・衛生管理者といった産業保健スタッフが職場巡視を日々の活動に活用していただければ幸いです。	【第一部】 山梨産業保健総合支援センター 所長 高橋英尚 (医師) 【第二部】 森労働衛生コンサルタント事務所 所長 森 博幸 (労働衛生コンサルタント) (産業保健相談員)	30	【第一部】 実地 1.5単位 【第二部】 実地 1.5単位
10月9日(水) 14:00～16:30	山梨産業保健総合支援センター会議室	職場のメンタルヘルス相談員研修(事例検討) ＜Ⅲ期シリーズ:4回＞ Ⅱ-3回目 職場でのメンタルヘルスの相談に携わっている方々を対象によりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応力の強化」に着目し、メンタルヘルスクア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。	すげ臨床心理相談室 所長 菅 弘康 (臨床心理士) (産業保健相談員)	10	実地 3単位
10月10日(木) 14:00～16:00	山梨産業保健総合支援センター多目的	Life is Motion 生きることは動くこと！ ～動くことで人生が変わる、いま始めましょう～ 第1回 「認知症」 健康寿命を奪う3大原因は、認知症、脳血管疾患、そして運動器疾患(転倒・骨折、関節疾患等)です。これらを予防するためには、古くから指摘されているように「運動・栄養・休養」の3つが重要です。特に現在は、「運動」＝「動くこと」の意味を再認識すべき時です。人間は「動物」であることを、改めて考えてみましょう。3回の研修を実施し、それぞれの疾患の重み付け(運動との関係)を少しずつ変えて行きます。 実技がありますので、スラックス等の動きやすい服装でご参加ください。 ※ 10月10日:「認知症」 11月19日:「脳血管疾患」 12月13日:「運動器疾患」	山梨大学大学院 教授 小山勝弘 (産業保健相談員)	30	専門 3単位

開催日時	研修会場	研修テーマ／内容	講師	定員(名)	日医認定単位 (生涯研修)
10月18日(金) 14:00～16:30	山梨産業保健総合支援センター 会議室	産業カウンセリング研修(企業内担当者育成) ＜Ⅱ期シリーズ:4回＞ Ⅱ-2回目 ～ストレスチェック制度の実施に伴い、現場で使える実践的な傾聴力を高める～ 職場における人間関係構築のための傾聴について演習を通して学んでいただけます。このことは、職場のコミュニケーションを円滑にしていけるためにも効果的です。	エヌ心理研究所 所長 中村幸枝 (産業カウンセラー) (産業保健相談員)	30	専門 3単位
10月19日(土) 13:30～16:00	山梨県立大学 飯田キャンパスC館101大会議室	企業と従業員のための健康セミナー ～健康経営(疾病の予防)から治療と仕事の両立支援で、人手不足解消～ 【講座1】働く世代によくみられる生活習慣病について (生活習慣病予防を怠ることによって引き起こされる重大な疾病について、健康診断の重要性、検査項目・検査結果を基に事例を紹介するとともに、職務上留意しておきたい点等についても解説します。) 【講座2】県内の肝疾患状況と最新治療 (山梨県における肝疾患状況、予防、最新治療及び治療支援等について解説します。) 【講座3】健康経営／治療と仕事の両立支援 (従業員の健康を経営の視点で捉える「健康経営」がなぜ今、必要なのか？成果につなげる健康経営の進め方について解説します。)	【講座1】 齋藤順一 (齊藤医院院長) 【講座2】 井上泰輔 (肝疾患センター長) 【講座3】 對間裕之 (MS&ADインターリスク総研)	100	各講座 専門 1単位
10月23日(水) 14:00～16:00	山梨産業保健総合支援センター 研修室	安全性を含めた人材の確保・定着のポイント ～採用から退職までの労務管理の工夫について～ 人手不足が課題となっている一方、人材定着も大きな課題となっています。そこで、社員がモチベーションを高め、安心して働き続けるためにはどのような取組や労務管理、安全衛生対策が必要かを考えます。	両宮労務管理事務所 所長 雨宮隆浩 (特定社会保険労務士) (産業保健相談員)	30	専門 3単位
10月25日(金) 14:00～16:00	山梨産業保健総合支援センター 研修室	作業環境管理のための簡易測定について 検知管、騒音計、粉じん計、WBGT計などの簡易測定器の使用方法を実地方式により学びます。	山梨厚生病院・予防医学センター 調査役 望月明彦 (労働衛生コンサルタント) (産業保健相談員)	30	実地 3単位
10月29日(火) 14:00～16:00	山梨産業保健総合支援センター 研修室	職場における感染症対策 近年、世界的な流行が危惧される感染症や毎年流行する季節的な感染症が数多くあり、職場で感染症が発生した際に対応を誤ってしまうと、感染者の増加によって事業所の活動を大きく阻害することにもつながりかねません。そこで、感染症から職場・従業員を守るために感染症をリスクと捉え、基本的な考え方や職場でできる具体的な対策を検討します。	峡東保健所 所長 藤井 充 (医師)	30	専門 3単位
10月31日(木) 14:00～16:00	ポリテクセンター山梨	生涯現役社会の実現に向けた「地域ワークショップ」 本ワークショップでは、高齢者を戦力化して、いきいき働いていただくための情報を提供します。 ＜第1部＞ 1 事業所報告 「人手不足を補う元気高齢者の活躍が企業の活力に～定年延長による取り組み事例」 2 専門家による講演① 「働き方改革を踏まえた賃金制度に関する情報提供」 3 専門家による講演② 「高齢労働者の安全と健康確保のための職場改善に向けて」 ＜第2部＞(希望される方のみ) 4 各種助成金の案内	1 早川朋子 (特定社会保険労務士) 2 雨宮隆浩 (特定社会保険労務士) 3 平出 茂 (山梨労働局)	100	—

開催日時	研修会場	研修テーマ／内容	講師	定員(名)	日医認定単位 (生涯研修)
11月8日(金) 14:00～16:00	山梨産業保健総合支援センター研修室	過労死等の労災補償について ＜衛生管理者等ステップアップ研修213＞ 社会的関心の高い過労死等について、労災認定基準と最近の請求・決定の状況を中心に説明します。	山梨労働局 労災補償課 監察官 前嶋正敬	30	更新 3単位
11月12日(火) 14:00～16:00	県立文学館 研修室	歯と口の健康セミナー ～カラダの健康はお口から～ ＜歯周病と全身の関係＞ 健康な口腔状態は、一生を通じた全身の健康と質の高い生活を送るための重要な要素です。 近年、多くの調査研究から、歯周病と糖尿病、心臓病、肥満などの生活習慣病と深く関係し、互いに影響しあうことが明らかになりました。 歯周病を治療することにより、メタボリックシンドロームや全身疾患の改善に役立つことがわかってきました。 本セミナーでは、歯周病と全身の健康との関係、歯周病・むし歯の原因とリスクをお話し、お口の機能チェック、健康チェックを解説します。	山梨県健康増進課 歯科保健主幹 山田 幸 (山梨県口腔保健支援センター／歯科医師)	100	実地 3単位
11月13日(水) 14:00～16:30	山梨産業保健総合支援センター会議室	職場のメンタルヘルス相談員研修(事例検討) ＜Ⅲ期シリーズ:4回＞ Ⅱ-4回目 職場でのメンタルヘルスの相談に携わっている方々を対象によりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応力の強化」に着目し、メンタルヘルスケア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。	すぎ臨床心理相談室 所長 菅 弘康 (臨床心理士) (産業保健相談員)	10	実地 3単位
11月15日(金) 14:00～16:30	山梨産業保健総合支援センター研修室	産業カウンセリング研修(企業内担当者育成) ＜Ⅱ期シリーズ:4回＞ Ⅱ-3回目 ～ストレスチェック制度の実施に伴い、現場で使える実践的な傾聴力を高める～ 職場における人間関係構築のための傾聴について演習を通して学んでいただきます。このことは、職場のコミュニケーションを円滑にしていくためにも効果的です。	エヌ心理研究所 所長 中村幸枝 (産業カウンセラー) (産業保健相談員)	30	専門 3単位
11月19日(火) 14:00～16:00	山梨産業保健総合支援センター多目的	Life is Motion 生きることは動くこと! ～動くことで人生が変わる、いま始めましょう～ 第2回 「脳血管疾患」 健康寿命を奪う3大原因は、認知症、脳血管疾患、そして運動器疾患(転倒・骨折、関節疾患等)です。これらを予防するためには、古くから指摘されているように「運動・栄養・休養」の3つが重要です。特に現在は、「運動」＝「動くこと」の意味を再認識すべき時です。人間は「動物」であることを、改めて考えてみましょう。3回の研修を実施し、それぞれの疾患の重み付け(運動との関係)を少しずつ変えて行きます。 実技がありますので、スラックス等の動きやすい服装でご参加ください。 ※ 10月10日:「認知症」 11月19日:「脳血管疾患」 12月13日:「運動器疾患」	山梨大学大学院 教授 小山勝弘 (産業保健相談員)	30	専門 3単位

開催日時	研修会場	研修テーマ／内容	講師	定員(名)	日医認定単位 (生涯研修)
11月26日(火) 14:00～16:00	山梨産業保健総合支援センター研修室	<p>ストレスチェック制度に基づく職場環境改善について ～職場環境改善に着手するための知識とスキル～</p> <p>事業者に対して義務付けられたストレスチェック制度については、その結果を集団ごとに分析して職場環境改善に活用することが重要となっています。本研修では、これから職場環境改善を始めようとしている事業場の担当者向けに、職場環境改善をどのようにスタートするのか、その方法等について学んでいただきます。</p> <p>第1部「講義」:ストレスチェック制度における職場環境改善の進め方の基礎について 第2部「グループワーク」:職場環境改善のハードルとこれから乗り越える工夫について</p>	(株)グリーンハート代表取締役 長田暢子 (公認心理士) (産業保健相談員)	30	更新 3単位
12月3日(火) 14:00～16:00	山梨産業保健総合支援センター研修室	<p>治療や検査に向かわない人へのアプローチ ～心や家族の問題への入り方～ ＜衛生管理者等ステップアップ研修214＞</p> <p>病院嫌いだから、大丈夫、忙しい、などの表現で治そうという気が見られない人や背景にある環境要因に対して、何をどこまで出来るのか事例を通してその原因と声かけ、対話について考えます。</p>	吉田好美 (産業カウンセラー) (メンタルヘルス対策促進員)	30	専門 3単位
12月11日(水) 14:00～16:30	山梨産業保健総合支援センター会議室	<p>職場のメンタルヘルス相談員研修(事例検討) ＜Ⅲ期シリーズ:4回＞ Ⅲ-1回目</p> <p>職場でのメンタルヘルスの相談に携わっている方々を対象によりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応力の強化」に着目し、メンタルヘルスクア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。</p>	すげ臨床心理相談室 所長 菅弘康 (臨床心理士) (産業保健相談員)	10	実地 3単位
12月13日(金) 14:00～16:00	山梨産業保健総合支援センター多目的	<p>Life is Motion 生きることは動くこと! ～動くことで人生が変わる。いま始めましょう～ 第3回「運動器疾患」</p> <p>健康寿命を奪う3大原因は、認知症、脳血管疾患、そして運動器疾患(転倒・骨折、関節疾患等)です。これらを予防するためには、古くから指摘されているように「運動・栄養・休養」の3つが重要です。特に現在は、「運動」＝「動くこと」の意味を再認識すべき時です。人間は「動物」であることを、改めて考えてみましょう。3回の研修を実施し、それぞれの疾患の重み付け(運動との関係)を少しずつ変えて行きます。 実技がありますので、スラックス等の動きやすい服装でご参加ください。</p> <p>※ 10月10日:「認知症」 11月19日:「脳血管疾患」 12月13日:「運動器疾患」</p>	山梨大学大学院教授 小山勝弘 (産業保健相談員)	30	専門 3単位
12月17日(火) 14:00～16:00	山梨産業保健総合支援センター研修室	<p>パワハラ・セクハラ</p> <p>今日、大きな社会問題になっているパワー・ハラスメントについて、その類型や発生要因を考察します。その上立って、考えられる対応策をお話します。</p>	八巻労務経営事務所 八巻俊道 (社会保険労務士) (メンタルヘルス対策促進員)	30	専門 3単位
12月20日(金) 14:00～16:30	山梨産業保健総合支援センター会議室	<p>産業カウンセリング研修(企業内担当者育成) ＜Ⅱ期シリーズ:4回＞ Ⅱ-4回目 ～ストレスチェック制度の実施に伴い、現場で使える実践的な傾聴力を高める～</p> <p>職場における人間関係構築のための傾聴について演習を通して学んでいただきます。このことは、職場のコミュニケーションを円滑にしていくなにも効果的です。</p>	エヌ心理研究所 所長 中村幸枝 (産業カウンセラー) (産業保健相談員)	30	専門 3単位

開催日時	研修会場	研修テーマ／内容	講師	定員(名)	日医認定単位 (生涯研修)
12月20日(金) 14:30~16:30	山梨産業保健総合支援センター研修室	<p align="center">産業看護職セミナー</p> <p>第1部 治療と仕事の両立支援における産業看護職の役割 第2部 健康増進から治療と仕事の両立支援まで ～健康管理のしくみの共有～〈グループワーク〉</p> <p>働き方改革実行計画において、「病気と治療と仕事の両立を社会的にサポートする仕組みを整え、病を患った方々が生きがいを感じながら働ける社会を目指す」とこととされました。</p> <p>ついでには、日頃からさまざまな健康支援活動の機会を通じ、事業場や事業場のソーシャルサポートを強化する上で重要な役割を果たしている産業看護職の方々を対象に産業看護職の役割や相互連携対策等について一緒に考えていきます。</p>	山梨産業保健総合支援センター 産業保健専門職 小川理恵	30	—
1月8日(水) 14:00~16:30	山梨産業保健総合支援センター会議室	<p align="center">職場のメンタルヘルス相談員研修(事例検討)</p> <p align="center">〈Ⅲ期シリーズ:4回〉 Ⅲ-2回目</p> <p>職場でのメンタルヘルスの相談に携わっている方々を対象によりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応力の強化」に着目し、メンタルヘルスクア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。</p>	すげ臨床心理相談室 所長 菅 弘康 (臨床心理士) (産業保健相談員)	10	実地 3単位
1月14日(火) 14:00~16:00	山梨産業保健総合支援センター研修室	<p align="center">高ストレス者の面接指導に関する報告書 意見書の作成方法等</p> <p>2015年よりスタートしたストレスチェック制度。ストレスチェックの結果、高ストレスで面接指導が必要であると判断された場合は、医師(推奨:産業医)による面接指導を行います。</p> <p>高ストレスの背景に、ハラスメント問題が潜めていることがあります。本研修では</p> <p>①ハラスメント対策の重要性について ②ストレスチェック制度における高ストレス者の面接指導の実際と報告書・意見書の作成手順について 専門家の立場からお話します。</p>	①両宮労務管理事務所 所長 両宮隆浩 (特定社会保険労務士) (産業保健相談員) ②山梨産業保健総合支援センター 所長 高橋英尚 (医師)	30	専門 3単位
1月15日(水) 14:00~16:00	山梨産業保健総合支援センター研修室	<p align="center">転倒災害防止について</p> <p align="center">〈衛生管理者等ステップアップ研修215〉</p> <p>労働災害のうちで最も件数が多い「転倒災害」を減少させるため労働衛生管理の観点(職場環境・労働者の観点)からどのように取り組むべきか考えていきます。</p>	山梨労働局 井原 誠 (主任産業安全 専門官)	30	専門 3単位
1月22日(水) 14:00~16:00	山梨産業保健総合支援センター研修室	<p align="center">職場での雇用管理とメンタルヘルス対策 ～発達障害のある方及びメンタルヘルス不調者への対応～</p> <p>①発達障害の特性に応じた関わり方について基礎知識を紹介します。 ②メンタルヘルス不調により休職となった方の職場復帰のポイントと障害者職業センターで行っている職場復帰支援(リワーク支援)について紹介します。</p>	山梨障害者職業センター (上席障害者職業カウンセラー) 堂本朗子	30	専門 3単位

開催日時	研修会場	研修テーマ／内容	講師	定員(名)	日医認定単位 (生涯研修)
1月29日(水) 14:00～16:00	山梨産業保健総合支援センター研修室	中小企業事業者のために産業医ができること 事業者が産業保健に取り組むことは、従業員の健康の保持増進を通じ、自社の生産性の向上や優秀な人材の確保にも繋がり、将来の企業価値を高める「投資」としての意義もあります。このような健康経営の視点からも産業医を積極的に活用していくことが重要です。本研修では、産業医とはどのような役割をし、どのように活用したら事業場にとって有益となるのかということについて、解説します。	両宮労務管理事務所 所長 両宮隆浩 (特定社会保険労務士) (産業保健相談員)	50	—
2月4日(火) 14:00～16:00	山梨産業保健総合支援センター多目的	治療と仕事の両立のために ～がんをもつ労働者と職場が支え・支えあう豊かな環境へのヒント～ 本研修では、山梨県のがん情報や治療と仕事の両立のために必要な知識や技術、環境づくりについて、みなさまと検討していきます。そのために、がん患者の心理と治療の特徴、経過や段階に応じた支援の方法について、事例や検討も含め、がん看護専門看護師が解説します。	山梨県立大学 准教授 前澤美代子 (がん看護専門看護師) /産業保健相談員)	80	専門 3単位
2月12日(水) 14:00～16:30	山梨産業保健総合支援センター会議室	職場のメンタルヘルス相談員研修(事例検討) ＜Ⅲ期シリーズ:4回＞ Ⅲ-3回目 職場でのメンタルヘルスの相談に携わっている方々を対象によりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応力の強化」に着目し、メンタルヘルスクア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。	すげ臨床心理相談室 所長 菅弘康 (臨床心理士) (産業保健相談員)	10	実地 3単位
2月13日(木) 14:00～16:30	山梨産業保健総合支援センター研修室	産業医を対象としたメンタルヘルスへのかかわり方について ～ストレスチェック制度のあらましと長時間労働者、高ストレス者に対する面接指導～ 平成27年12月から企業においてストレスチェックが義務化されました。このストレスチェックで高ストレス者と判定された労働者に対して、どのように面接指導すればよいのかを検討します。なお、今回は長時間労働者についての面接指導にも触れますが、今後の法改正によって対応が変わる可能性があることにご留意ください。	山梨大学医学部 助教 平田卓志 (精神科医師) (産業保健相談員)	100	更新 3単位
2月18日(火) 14:00～16:00	山梨産業保健総合支援センター多目的	職場を含め、より運動量の大きい方法について 腰痛予防対策【Ⅱ】 ＜衛生管理者等ステップアップ研修216＞ 腰痛は、重いものを持つ、ひねる、長時間同じ姿勢を保つなど身体にかかる負担と共に、心理的要因が大きく影響する事がわかってきました。本研修では、腰痛や痛みについて理解し、体の動かし方を通して腰痛の予防・緩和を目指します。【Ⅱ】では、職場での姿勢・動作を検討し、腰痛対策として自分でできる具体的方法(ながら運動など)について実践していただきます。 ※実技がありますので、スラックス等の動きやすい服装でご参加ください。	帝京科学大学医療科学部理学療法科 准教授 西條富美代	30	実地 3単位

開催日時	研修会場	研修テーマ／内容	講師	定員(名)	日医認定単位 (生涯研修)
3月5日(木) 14:00～16:00	山梨産業保健総合支援センター研修室	<p align="center">治療と仕事の両立支援セミナー ～主治医に意見書を依頼する際のポイント～</p> <p>産業保健総合支援センターでは、「治療と仕事の両立支援のためのガイドライン(平成31年3月改訂版)」に基づき企業の取組に対し支援するため各種の支援を実施しています。今回、人事労務者、産業保健スタッフ等を対象に、企業・医療機関における両立支援のための情報のやり取りとして、主治医に意見書を依頼する際のポイント等について検討します。</p>	山梨産業保健総合支援センター 小川理恵 (産業保健専門職)	10	—
3月6日(金) 14:00～16:00	山梨産業保健総合支援センター研修室	<p align="center">働き方改革と労働時間管理等 ～過重労働による健康障害を防止するために～ <衛生管理者等ステップアップ研修217></p> <p>働く人が個々の事情に応じて多様な働き方を選択できる社会を実現するための「働き方改革関連法」が平成30年7月に交付され、「労働時間法制の見直し」と「産業保健の機能強化」を主な内容とする「改正労働基準法」及び「改正労働安全法」が順次施行されています。今回は、過重労働による健康障害を防止するための働き方改革と労働時間管理等、労働基準関係法令を中心に説明します。</p>	山梨労働局 監督課 中村景子	30	更新 3単位
3月10日(火) 14:00～16:00	山梨産業保健総合支援センター研修室	<p align="center">ストレスチェック制度に基づく職場環境改善について ～職場環境改善に着手するための知識とスキル～</p> <p>事業者に対して義務付けられたストレスチェック制度については、その結果を集団ごとに分析して職場環境改善に活用することが重要となっています。本研修では、これから職場環境改善を始めようとしている事業場の担当者向けに、職場環境改善をどのようにスタートするのか、その方法等について学んでいただきます。</p> <p>第1部 「講義」: ストレスチェック制度における職場環境改善の進め方の基礎について 第2部 「グループワーク」: 職場環境改善のハードルとこれから乗り越える工夫について</p>	(株)グリーンハート代表取締役 長田暢子 (公認心理師) (産業保健相談員)	30	更新 3単位
3月11日(水) 14:00～16:30	山梨産業保健総合支援センター会議室	<p align="center">職場のメンタルヘルス相談員研修(事例検討) <Ⅲ期シリーズ:4回> Ⅲ-4回目</p> <p>職場でのメンタルヘルスの相談に携わっている方々を対象によりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応力の強化」に着目し、メンタルヘルスケア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。</p>	すげ臨床心理相談室 所長 菅 弘康 (臨床心理士) (産業保健相談員)	10	実地 3単位